



主催

株式会社大修館書店

協賛

株式会社日教販
株式会社紀伊國屋書店

総合型選抜と 探究学習の これまでとこれから —AI時代の大学入試を考える

会場

紀伊國屋書店新宿本店
9階イベントスペース

(後日アーカイブ配信あり)



日時

8月20日 (水)
15:00-16:30

もはや大学入試において当たり前の選択肢となった総合型選抜。高校での探究学習の本格化によりその重要性が増す一方で、生成AIの急速な進化と普及は総合型選抜を巡る状況にも影響を与えています。

本セミナーでは、筑波大学でAO入試導入当初から入試に携わってきた島田康行教授が、その制度変遷に探究的な学びが与えた影響を語ります。また、高校で生成AIの実践を重ねる米田謙三教諭が、AI活用時代の新たな課題を提起します。

合わせて当日は、主催・協賛各社から本テーマに絡む学習参考書や、活用可能なサービスの紹介も行います。

総合型選抜の「これまで」と「これから」を見通す関係者必見のセミナーです。

“

探究的な学びの普及により、
総合型選抜にどんな変化があったか？



講師

島田康行 先生
筑波大学教授

“

出願する際の生成AI活用を
どう指導したらいいか？



講師

米田謙三 先生
早稲田大阪高等学校教諭



対象：高等学校教員



参加費：無料

(会場参加・アーカイブ配信視聴どちらも)



会場定員：30名

(アーカイブ配信視聴は定員なし)

お申込みはこちら



admission-tankyu.peatix.com